

材料力学研究室

材料力学研究室卒業生の皆様，いかがお過ごしでしょうか。

本研究室は，2019年4月より佐藤太裕教授が担当しております。佐藤教授はこれまで，北大工学部土木系コース（構造システム研究室）にて，材料・構造力学に関する教育や研究，特に竹などの植物の形態からヒントを得た新しい構造設計技術に関する研究などを進めておりましたが，機械系に移り8年目となりました。今年度より津川暁教授，康子辰博士研究員を新たに迎え入れ，藤村奈央教授，加藤博之准教授，沼田祐希秘書とともに力を合わせて研究室の運営を行う強力な体制となっております。今年度はD3：1名（留学生），M2：6名，M1：4名，B4：5名の所属学生たちがそれぞれ植物模倣科学（プラントミメティクス），ソフトロボット，形状記憶合金，金属疲労，表面改質，スポーツ科学といった幅広の課題について，材料力学的視点からのチャレンジングな研究を展開しています。

学生たちは次世代の材料力学を切り拓く力強い研究成果を挙げています。就職活動，共同研究，材料力学に関わるご相談など，いつでも気軽に我々にご連絡をいただき交流をさせていただきたいと願っています。また，札幌にお越しの際はぜひ我々の研究室にお立ち寄りください。研究室一同心よりお待ちしております。皆様の益々のご健勝をお祈りいたします。